

## 平成 30 年度 神奈川県立商工高等学校 部活動の方針

### 本方針策定の趣旨等

- 神奈川県立商工高等学校においては、「自由啓発の精神に基づき、各自の個性と能力を自由に伸ばすとともに、社会的資質の向上および職業的能力の発達を図り、自立した人間性豊かな職業人として神奈川の地域産業を担うスペシャリストとなる人材を育成する。」という教育方針に鑑み、生徒の充実した高校生活やその成長を確保すること、生涯スポーツや文化活動など卒業後の職業人としての生活を豊かにすることなど様々な観点に立ち、スポーツ庁「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン（平成 30 年 3 月）」、神奈川県教育委員会「神奈川県の部活動の在り方に関する方針（平成 30 年 4 月）」に則って本方針を策定した。

### 1 適切な運営のための体制整備

#### (1) 年間計画の作成等

- ア 部活動顧問は、適切な活動を推進するため、目標や運営の方針等を踏まえた年間指導計画を作成し、校長に提出する。
- イ 活動時間や場所、年間の経費等については、保護者・生徒に明示し理解を得る。特に経費を集金する場合には、起案済みの通知を保護者宛に配付する。

#### (2) 指導・運営に係る体制の構築

- ア 各部活動の運営、指導は校長の適切な管理・指導のもとで行う。
- イ 部活動顧問は休部中の部活動を除き原則として複数名を配置し、部活動顧問間や部活動インストラクター等と役割を分担して、生徒の活動が充実するよう努める。
- ウ 日常の運営、指導に関して、校長の指導・監督のもと、部活動顧問の間で意見交換を行い、指導の内容や方法について研究するとともに、情報共有を図るよう努める。
- エ 部活動顧問は、部の運営や活動に係る部員の生活指導、技術指導など、多岐にわたる役割があることを十分理解した上で、指導方針や部の目標を明確にし、その達成のために生徒を支援する。
- オ 校長は、年間指導計画及び活動実績の確認等により、各部活動の活動状況を把握し、生徒が安全に部活動を行い、また、教員の負担が過度にならないように、必要に応じて指導・是正を行う。

### 2 合理的でかつ効率的・効果的な活動の推進のための取組

部活動顧問は、過去の実績や経験によるものだけでなく、科学的かつ合理的な理論に基づいた指導方法を常に追求し、生徒の発達段階、技術レベルに合わせた指導により、卒業後も活動を継続でき、生徒にとって心身ともに安全・安心な活動となるよう留意する。

さらに、けがや事故の未然防止に努めるとともに、体罰・ハラスメントを根絶し、生徒それぞれの興味・関心や体力、技術等に応じて、自主的・自発的に部活動を楽しめるような環境を整備する。

### 3 適切な休養日等の設定

部活動においては、生徒の心身の成長を促すとともに、運動、食事、休養及び睡眠のバランスのとれ

た生活が送れるよう、適切な休養日等を確保する。休養日については、各部活動の実情に合わせて次の通り設定する。

◎週当たり平日1日以上、週休日1日以上に相当する休養日を設ける。

[具体的な運用について]

- ① 定期的な休養日をとることが望ましいが、公式戦の日程など各部活動の状況に応じて別の日への振替や半日単位での取得も可能とする。
- ② 年間52週と考え、平日及び週休日各52日以上に相当する休養を設定する。  
その際、ひと月のうち、平日及び週休日にそれぞれ少なくとも1日(週休日は半日×2日も可)  
以上の休養日を設けるようにする。(8月など休業日が概ね半月に満たない月の平日についてはこの限りではない。)

[52日の考え方]

- ① 平日は放課後の部活動が行われない日を1日とする。
- ② 週休日(祭日等を含む)は、全日の休養日を1日とし、半日の休養日を0.5日とする。  
長期休業中は、生徒が終日活動できることから、週休日と同様の扱いとする。

#### 4 生徒のニーズを踏まえた活動環境の整備

##### (1) 生徒のニーズを踏まえた部活動の設置

生徒の様々な目的や目標に応じた活動の場を提供するため、多様な選択肢の部活動を設置し、大会の結果や成績等を追求するだけでなく、生涯にわたってスポーツや文化的な活動に親しむ基礎を培い、生徒の心身の調和のとれた発達を促すことができるよう活動環境の整備に努める。

##### (2) 地域・保護者等との連携

生徒の活動環境を充実させるため、本校の現状や地域の実情に応じて、地域の関係団体・保護者等との協力・連携を図る。

また、校長は、こうした取組を推進するための体制づくりに努める。

#### 5 取組の検証

本指針に示す本校の部活動に係る取組については、当該年度中に取組状況を把握し、検証するとともにその結果を踏まえて、必要な改善を図っていくものとする。